プラチナナースおおさか最前線 活用に向けた取り組み報告

令和5年度 保健師・助産師・看護師 合同職能集会申し込みスタート!

- 教育研修部からのお知らせ
- 医療安全通信

Book in Book

令和5年度

通常総会

※総会にご持参ください

看護の力で
笑顔をつなぐ

ごあいさつ

看護の力で 笑顔をつなぐ

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックとの闘いも3年が過ぎ、5類への移行に伴い、大阪府から具体的な方針が打ち出されました。最前線での対応に追われている医療従事者の皆さまに、心より感謝申し上げますと共にこれらの感染症対応をよりしく願います。

コロナ禍を通して医療・介護・福祉・保健医療などあらゆる領域で看護の重要性

と価値が明らかになり、今まで以上に大きな期待が寄せられています。地域包括ケアシステムをスムーズに動かすためにも看護連携は、いろいろな場面であっていくこととなります。より一層看護の力を結集し、みんなが笑顔でつながるように進めていきましょう。また、今後の少子化を考えると看護職の専門性に見合った処遇改善を図り、地位向上を実現していく必要があります。当協会は「看護の力で笑顔をつなぐ」をコンセプトに、組織力を生かして、この機会を逃すことなく看護職が心身ともに健康で、専門性を発揮できるような労働環境の整備に取り組みまいります。

令和5年度も引き続き、皆さまのご協力を何卒よろしく願います。

公益社団法人 大阪府看護協会
会長 弘川 摩子

令和5年度

保健師・助産師・看護師 合同職能集会

日時

2023年6月21日(水)
9:20~11:20

通常総会同時開催

会場

大阪国際交流センター
(大阪市天王寺区上本町8-2-6)

アクセス

Osaka Metro「谷町九丁目」駅 徒歩500m、
「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅 徒歩500m、
近鉄「大阪上本町」駅 徒歩400m

申込み方法

6月16日(金)迄に専用申込フォーム
からお申込みください。

申込みフォームは
こちらから！

各職能が1年間取り組んできた
課題について報告し、
意見交換をします。
ぜひ多くの方のご参加を！

※午後から通常総会に参加される方へ

本年度はお弁当の販売はございません。各自ご用意ください。

2022年度

医療安全対策委員会

活動のご紹介

私たちは、おひとり様安全管理者のためにも、情報発信を続けます。

令和4年度の検討例

01

暴言暴力、 ペイシェントハラスメントへの対応

- 現場のスタッフが我慢すぎないよう何がハラスメントなのかの教育が必要。
- ホワイトコールやコードイエロー等で応援要請し、大勢参集できる仕組みをつくる。
- 警察OBの採用により、防犯体制が強固になった。
- 対策の風化に注意!
(防犯ブザーの電池切れ・防犯グッズをどこに片付けたか忘れたetc)

- 「さすまた」を使用するには訓練が必要。
※奪われると相手の武器になることもある。

一人で立ち向かわないこと!

取り組み

個人や医療安全管理者に丸投げするのではなく、
組織として毅然とした対応が重要

- ・そのためのマニュアル整備もポイント
- ・医療メディエーターを機能させ、対話で暴言暴力を生まない活動も必要

02

説明書、同意書の工夫

- ① 説明、同意を行う範囲が明確か。
- ② 意思決定できない場合のルールや説明時の同席ルール、看護師が同席できない場合の対応などが明確か。
- ③ 書式は、診療情報管理部門などが中心となり、組織として統一を図ったか。
- ④ 説明後の患者の反応を記録しているか。
- ⑤ 自施設の「患者の権利」と符合しているか。

取り組み

同意書	
☐ 手術	☐ 麻酔
☐ 検査	☐ 輸血
☐ 化学療法	☐ その他
上記に冠する説明を受け理解しました。同意します。	
日付	R5年2月29日
説明者	〇〇 〇〇
承諾者	△△ △△
同席者	□□ □□

▲病院機能評価受審時、S評価を受けた病院の取組みの一例

- 説明書と同意書を別にする
- 同意書の書式は1種類とし、手術、麻酔、検査、輸血などの項目を選択する形で網羅する
- 入院期間中に同一治療や検査を受ける場合、患者の立場で考えると、何度も同じ同意書の記載を求められる煩わしさがある
- 包括同意は有効であるが、その基準を明確にしておく必要がある
- 上記取組みを診療管理士主導で検討した

03

医療安全マニュアル体系 どうなってますか?

- マニュアルは、いつでもどこでも閲覧できることが大切。
- 電カルに搭載していれば紙媒体は不要?
→どこに保管管理しているか職員に周知が必要。
- マニュアル改訂時、ページ番号の変更が大変!

取り組み

バックアップも
しっかり残す!

- 検索機能や分かりやすい見出しの色分けなどで使い勝手をUP
- タイムリーな改訂に備えページ番号は付けず項目番号で管理することで、改訂・追加の際にページの修正が不要
- マニュアルは、システムダウンした時に困らないようにバックアップが重要

プラチナナースおおさか最前線

活用に向けた取り組み報告

Report.1 プラチナナースのライフスタイルに合った働き方

社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会富田林病院

急性期一般病棟210床／地域包括ケア病棟50床／訪問看護ステーション併設／
看護師257名(常勤・非常勤含む) 定年60歳／プラチナナース6名在籍(令和4年4月現在)

当院では定年を迎える看護師に、退職ではなく経験豊富な力を継続して発揮してもらいたいと考えています。そこで相手の思いを知る必要があると考え、日本看護協会の【プラチナナース活躍促進サポートブック】の「働き方の希望」チェックリスト(図1)を用いて面接を行い、マッチングを確認しました(図2)。すると「今まで通りが良い」や「夜勤はせず他部署で働きたい」などニーズの違いがあることが分かりました。年代的に自己の体力や介護問題に直面し、同じ働き方は困難な場合もあります。そこで、総務課と相談しながら就労時間の変更に対応しています。始業を1時間遅らせることで介護との両立が可能となる等、ライフスタイルに合わせた働き方です。例えば、患者支援センターでは始業が10時からでも業務が可能です。入院予定者の基本情報の聴取やカルテ入力を担うことで、病棟看護師のタスクシフトにも繋がっています。長年働いてきた看護師が、どうすれば辞めずに働き続けることができるのかという視点を大切にしながら、プラチナナースの活躍に繋げていきたいと思えます。

図2.再雇用までの流れ ▶

\ Check! /

図1.日看協発行「働き方のチェックリスト」(詳細はQR)

Report.2 プラチナナースの匠の技に期待!再雇用サポート体制

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

病床数:1,063床(急性期)／看護職員数:1,222名／定年:60歳／再雇用制度あり/
プラチナナース:13名(令和4年4月現在)

当センターでは、60歳となる年度に再雇用申し込み調査を行っています(図1)。これまで、定年後は今までと同じような働き方では体力的に不安があることや、どのような勤務場所があるのか分からない等の声が聴かれました。そこで、病棟・外来以外の勤務場所やその業務内容を冊子にしました(図2)。10月頃、再雇用の申し込み前に配布することで、定年後の活躍の場をイメージしやすく、安心して働き続けられるように支援しています。プラチナナースの希望と配属部署の調整を行い、3月中旬には配属部署の決定を通知します。プラチナナースが定年前と同じ部署で勤務する場合はもちろんのこと、部署や業務が異なる場合でも、これまで築いてきた人間関係や看護の知識・経験を活かすことで、安心して勤務を継続できるよう配属部署のマッチングをしています。プラチナナースたちが、今後も熟練した匠の技で後輩職員のお手本となるべく活躍してくれることを願っています。

図1.再雇用までの流れ

目次

1. 医療安全管理部係員
2. がん医療センター係員
3. 緩和ケアセンター係員
4. 地域連携センター係員
5. 入退院センター係員

定年退職を迎える看護職員の皆様へ

高く澄み切った空に、心も晴れ晴れするこの頃となりました。
定年退職を迎えられる皆様におかれましては、定年退職後のキャリアについてご検討されていることと存じます。当センターにおいては、皆様のこれまでの経験を活かし、生き生きと働き続けられる職場環境を目指しています。

図2.冊子の内容(2022年10月作成)

令和4年度、労働環境支援委員会ではプラチナナースの活用に取り組みました。今回は
 プラチナナース活用に向けた、各々の施設での現状について報告します。

Report.3 プラチナナースだからこそできること～訪問看護ステーションのアンケートより～

めぐみ訪問看護ステーション

今回、府北西支部の訪問看護ステーション(以下、訪看ST)で働くプラチナナースの現状について各管理者にアンケートを実施したので、その結果の一部をご紹介します。アンケートにご協力いただいた訪看STのうち82%に、60～65歳の定年制度が設けられていました。各STで勤務するプラチナナースの人数は1～2名とそれほど多くはありません。体力面で他のスタッフと同じ成果を出すことが困難であったり、ICT化への対応に苦慮したりすることがあるようです。しかし、プラチナナースだからこそその看護経験を活かした若いスタッフへの助言や臨機応変な対応、対人関係の構築がスムーズでご利用者にとっても頼りになる存在であると、良いイメージを持つ管理者がほとんどでした。昨年度の「大阪府訪看ST実態調査」によると、訪看STの管理者の看護師経験は15年以上が81%と多いが、管理者の訪看ST管理経験は5年未満が46%と半数近くを占めていることから、豊富な看護経験を持つプラチナナースへの期待感が伺えます。高齢化は看護職の就業構造にも影響を及ぼしつつあります。今後、在宅看護のマンパワーを確保するためにはプラチナナースの活躍が欠かせないため、ご本人の希望と勤務場所が上手くマッチングできるよう情報提供や労働環境の調整、プラチナナースだから出来ることを自身が明確にすることが大切だと考えます。

図1. 定年年齢

図2. プラチナナースの職位と人数

表1. プラチナナースの効果(アンケートより抜粋) ▶

- ・知識／経験が豊富
 - ・臨機応変
 - ・対応や会話術などのアドバイスが得られる
 - ・コミュニケーションが上手い
 - ・相談に乗ってくれる
 - ・指導的助言
 - ・若いスタッフへのアドバイス
 - ・安心
- ※アンケート配布:50施設／回答:28施設(回収率:56%)

6. 教育研究センター係員
7. 清掃業務員(障がい者雇用)業務支援員
8. 医事課患者相談員
9. 診療支援センター係員

つきましては、定年退職後の再雇用希望の皆様、又は迷われている看護職員の皆様へ、病棟や外来以外の職場にはどのような部署があり、業務内容はどのようなものがあるのかご紹介したく、病棟・外来以外の職場の業務内容を記載しましたので、内容をご覧ください。

広告

50th Anniversary 創立50周年

株式会社日本看護協会出版会

いつも“看護”とともに。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル4F
 TEL: 03-5778-5712 <https://www.jnapc.co.jp>

教育研修部より お知らせ

01

研修室を改修しました

ナーシングアート大阪の研修室の音響や映像機器が新しくなりました。

2・3・4階は壁一面のホワイトボード、プロジェクターおよび大型TVモニターなどAV機器を入れ替え、レモンホールではスクリーンも新調しました。回線をデジタル化し、良好な通信環境と質の高い映像音響環境を実現し、快適な学習環境が整いました。

※無料WiFiが使えるようになりました。

02

多様な研修スタイル

Zoom配信によるオンライン研修や短時間の研修を更に充実させ、より多くの方への受講機会となるよう企画しました。

Zoomで
いつでも、どこでも。

03

受講料の支払い方法に 「クレジットカード払い」を 選択できるようになりました

研修申込 WEB サイト掲載の研修が対象。
(一部研修を除く)

04

研修参加にあたっての (コロナ5類に向けた) 感染対策

基本的な感染防止行動へのご協力をお願いします。

- 1 手洗い励行
入館時、食事前、トイレ後は衛生的手洗いの励行。
- 2 咳エチケットの遵守
咳や痰、鼻水など上気道症状がある場合はマスク着用。

※但し、大阪府からの感染症情報による警報が発令された場合は別途ご協力をお願いします。

05

研修のご案内は、 当協会ホームページおよび WEB申込みサイトを ご確認ください

ここから
チェック！

WEB申込サイト：
<http://osaka-kangokyokai.manaable.com/>

06 図書室からのお知らせ

臨時休館

令和5年 6月20日(火)～21日(水) | 7月6日(木)～7日(金)

WEBから、図書室の蔵書検索が可能です。
情報収集に是非ご活用ください。

新着図書案内や開館カレンダーもここから
チェックできます。

ここから
チェック!

<https://ona.opac.jp/opac/Top>

07 第11回大阪府看護学会 テーマと開催日が決定しました

今年は交流集會も!
みんなで語りましょう!!

テーマ

看護がつなぐ共生社会～集い・笑い・語り合う～

開催日 令和5年12月2日(土)

会場 大阪府看護協会
ナーシングアート大阪

演題募集期間

令和5年6月1日(木)～7月21日(金)

広告

看護技術のオンライン教育・研修に、すぐに導入できる!

eNurseTrainer

eナーストレーナー

- 日本看護学校協議会編集の指導案や模擬カルテで、学生の実習をサポート! (教育機関専用コンテンツ)
- 厚労省ガイドラインに沿った技術項目リストを収載!
- 施設オリジナルの研修内容も設定可能です!

無料トライアル受付中!

詳しくは「eナーストレーナー」特設サイトをご覧ください

NANDA-I
講義動画
新規収載!

医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 [WEBサイト] <https://www.igaku-shoin.co.jp>
[販売・PR部] TEL:03-3817-5650 FAX:03-3815-7804 E-mail:sd@igaku-shoin.co.jp

令和5年
春の叙勲

受章おめでとうございます

瑞宝双光章 千里中央病院看護部長

北之園 真由美さん

瑞宝単光章 元大阪市立総合医療センター看護部副部长

橋本 千賀子さん

大阪府看護協会様向け招待キャンペーン

セレッソ大阪が
ホームゲームにご招待します!!

医療従事者の皆様に、
日ごろの感謝と恩返しとして

無料
※各先着
250名

5/28(日) 14:00キックオフ
横浜FC戦

6/30(金) 19:00キックオフ
アビスパ福岡戦

対象者 医療従事者や職員及びそのご家族・ご友人 発券 QRコードのみ

申込期間

横浜FC戦 2023年 5月26日(金) 23:59まで

アビスパ福岡戦 2023年 6月28日(水) 23:59まで

詳細・申込は上記QRコードをCHECK!!

大阪マラソン2023

第30回KIX泉州国際マラソン

ご協力に感謝! 救護ボランティアとして参加

2月に2つの国際マラソンが開催され、大阪府看護協会から救護ボランティアを派遣しました。泉州国際マラソンでは泉南支部、大阪国際マラソンでは10支部(泉南支部を除く)のご協力を得て、218人の方に、安全・安心な大会運営にご尽力いただきました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。来年も、看護の力で社会貢献を!

大阪マラソン組織委員会から
感謝状をいただきました。

	参加者	総救護件数 (うち救急搬送数)	救護 ボランティア
大阪マラソン 2023(2/12)	約32,000人	728件(4件)	174人
第30回KIX泉州国際 マラソン(2/26)	4,128人	44件(4件)	44人

理事会だより

理事会 議事録概要は [大阪府看護協会](#) 検索

令和5年1月13日(金) 協議事項

- 令和5年度重点事業(案)について ▶ 承認
- 令和4年度1月補正予算(案)について ▶ 承認
- 公益法人変更認定申請(案)について ▶ 承認
- 2024年度日本看護協会代議員の推薦(案)について ▶ 承認

令和5年2月10日(金) 協議事項

- 令和5年度重点事業変更(案)について ▶ 承認
- 公益社団法人大阪府看護協会定款一部変更(案)総会議案提出について ▶ 承認
- 職員就業規則改正(案)について ▶ 承認
- 認定看護師教育課程規則の改正(案)について ▶ 承認

令和5年3月10日(金) 協議事項

- 令和5年度大阪府看護協会協会長表彰候補(案)について ▶ 承認
- 令和5年度委員会委員(案)について ▶ 承認
- 令和5年度予算(案)について ▶ 承認
- 規則等管理規程の改正(案)について ▶ 承認
- 准看護師問題検討委員会の名称変更(案)について ▶ 継続審議
- 重要な職員の採用について ▶ 承認

令和5年3月29日(水) ※ 書面理事会

- 令和5年度事業計画(案)について ▶ 承認

令和4年度 会員数

55,033名

保健師 …… 603名
助産師 …… 2,123名
看護師 …… 50,883名
准看護師 …… 1,424名

「今」号の「表」紙 |
11支部の意見や想いを吸いあげて、
目標達成という名の“花”を咲かせましょう!

令和5年度通常総会

ORDINARY GENERAL MEETING

日時 令和5年6月21日(水) 13:00~16:10(受付12:30~)

場所 大阪国際交流センター 大ホール

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6

Osaka Metro「谷町九丁目」駅・「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅 徒歩500m/近鉄「大阪上本町」駅 徒歩400m

※総会当日は本冊子をご持参ください。

PROGRAM

12:30	開場・受付	14:00	議決事項 第一号議案 公益社団法人大阪府看護協会 定款の一部改正(案) 第二号議案 令和4年度 決算報告及び監査報告 第三号議案 令和5年度 改選役員及び推薦委員の選出 令和6年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出
12:55	オリエンテーション	14:40	会長報告 報告事項1 令和4年度 事業報告 報告事項2 令和5年度 重点事業及び事業計画 報告事項3 令和5年度 資金収支予算及び収支予算
13:00	開会 物故会員への黙とう 会長挨拶 来賓祝辞 来賓紹介 祝電披露	16:00	旧役員及び旧委員への謝辞 旧役員及び旧委員代表の挨拶 新役員の紹介及び代表の挨拶
13:30	公益社団法人大阪府看護協会会長表彰	16:10	閉会
13:50	開会宣言 議長団選出 議事録署名人名選出 令和4年度 総会議事録朗読		

※進行上の都合により時間等が変更になることがあります。

午前中は令和5年度保健師・助産師・看護師合同職能集会を開催します。

詳細は「おおさか看護だよりvol.150」P1をご覧ください。

委任状について

総会は、定款第19条によりすべての正会員の過半数の出席をもって成立します。出席できない方は、次の点をご留意の上、委任状を必ず期日までにご提出ください。なお、総会当日に委任状をご持参されても、原則、お受けできません。

提出期限は
令和5年6月7日(水)まで

- 自署、捺印がないものは無効です。 提出方法は郵送またはご持参ください。(メール・FAXは無効)
 議決の委任については、会長以外に委任する場合、必ず出席する会員の氏名をご記入ください。

令和5年度 通常総会資料

第一号議案 公益社団法人大阪府看護協会 定款の一部改正(案)

- 公益社団法人大阪府看護協会定款を次のとおり改正する。
 - 「第5条第1項第1号を削除し第2号以降を繰上げる。第2号を「施設の貸与等に関する事業」第6号を「その他前条第1項各号に定める事業に係る事業」に変更する。
 - 第36条第1項を「理事会は、この定款に別に定めるもののほか、次に掲げる職務を行う。」に変更する。
 - 第38条第2項を「その他前条に定める理事会の招集については細則に定める。」に変更し、第3項から第5項を削除とする。
- 改正理由
 - 大阪府の公益認定において受託事業は全て第4条の公益目的事業とされているため第5条第1項第1号を削除し、第3号の名称は大阪府の公益認定における収益事業の名称に合わせる。また、第5条の公益目的事業以外の事業は、本来、第4条の公益目的事業に係るものであるため第6号を改正する。
 - 第36条第1項各号に掲げる職務はいずれも法令（*法人法）で定められているものであるため。
 - 理事会の招集方法は、法律上定款で定めなくてもよいため、第38条第2項で細則に定めることとした。また、第2項から第5項までの招集方法についての条文は細則の第14条第3項第3号及び第4号、同第15条と重複しているため、削除する。
- 附則 この定款は、令和5年6月21日から施行する。

第二号議案 令和4年度 決算報告及び監査報告

令和4年度決算がまとまり、監事により貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び事業報告書並びにこれらの附属明細について監査を受けました。決算書及び監査結果につきましては、総会で報告し、承認いただきます。

第三号議案 令和5年度 改選役員及び推薦委員の選出

公益社団法人大阪府看護協会 選挙に関する規程第16条に基づき、令和5年度改選役員及び推薦委員を次のとおり推薦し公示する(推薦委員会・選挙管理委員会)。

	役職名	氏名	任期	職能	施設名
常任理事	副会長	今西 裕子	2	看	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会大阪乳児院
	助産師職能理事	松山 栄子	2	助	大阪赤十字病院
	看護師職能Ⅰ理事	中筋 知美	2	看	地方独立行政法人 市立吹田市民病院
	看護師職能Ⅱ理事	遠藤 瑞穂	2	看	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会大阪北リハビリテーション病院
補選	保健師職能理事	中 由美	1	保	—
監事	監事	三井 佐代子	2	看	学校法人大阪滋慶学園 大阪保健福祉専門学校
補選	監事	村井 一雅	1	—	税理士法人村井会計事務所
理事(支部長)	市東支部理事	荒瀧 久美	2	看	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会野江病院
	市南支部理事	南條 幸美	2	看	公立大学法人大阪 大阪公立大学医学部附属病院
	堺支部理事	前原 陽子	2	看	社会医療法人生長会 ベルランド総合病院
	府南支部理事	村井 真由美	2	看	医療法人春秋会 城山病院
	泉南支部理事	川口 いずみ	2	看	和泉市立総合医療センター
補選	府東支部理事	坂本 友子	1	看	医療法人藤井会 石切生喜病院
補選	准看護師理事	正木 美紀子	1	准	社会医療法人ベガサス 馬場記念病院
推薦委員	府北支部	土井 佐知子	1	看	医療法人東和会 第一東和会病院
	府北西支部	杉原 多可子	1	看	社会医療法人純幸会 関西メディカル病院
	府北東支部	池田 弘子	1	看	社会医療法人彩樹 守口敬仁会病院
	府東支部	白川 優子	1	看	医療法人宝持会 池田病院
	市北支部	野本 智美	1	看	医療法人京昭会 ツチ病院
	市西支部	神田 さつ樹	1	看	公益社団法人日本海員掖済会 大阪掖済会病院
	市東支部	谷口 優子	1	看	社会医療法人寿会 富永病院
	市南支部	香月 睦子	1	看	医療法人相愛会 相原第二病院
	堺支部	山口 まゆみ	1	保	堺市北保健センター
	府南支部	笠谷 ひとみ	1	看	社会医療法人垣谷会 明治橋病院
泉南支部	江籠 カエコ	1	看	医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院	

令和6年度 日本看護協会代議員及び予備代議員の選出

公益社団法人日本看護協会 定款細則第23条(都道府県看護協会への委託)による。公益社団法人大阪府看護協会 代議員及び予備代議員選出に関する規程第20条に基づき、令和6年度代議員及び予備代議員を下記のとおり推薦し公示する(推薦委員会・選挙管理委員会)。

支部	氏名	職能	施設名	
府北支部	西田 千夏	看	学校法人藍野大学 藍野大学医療保健学部 看護学科	
	田原 祐子	看	医療法人成和会 北大阪ほうせんか病院	
	浦田 史	看	社会医療法人祐生会 みどりヶ丘病院	
	永久 教子	看	医療法人庸愛会 富田町病院	
	辻 節子	予看	一般社団法人 高槻市医師会看護学校	
	吉田 博美	予看	医療法人清仁会 水無瀬病院	
	上場 博子	予看	医療法人恒昭会 藍野病院	
	内田 宣江	予看	医療法人友祐会 彩都友祐会病院	
	府北西支部	西住 智子	保	大阪府池田保健所
長岡 淳子		助	国立大学法人 大阪大学医学部附属病院	
田中 恵子		助	学校法人金蘭会学園 千里金蘭大学 看護学部	
武田 礼子		看	市立池田病院	
本多 玲子		予看	北大阪医療生活協同組合 照葉の里真面病院	
谷岡 明美		予看	公益財団法人唐澤記念会 大阪脳神経外科病院	
小野 由加子		予看	社会医療法人愛仁会 井上病院	
野口 直子		予看	医療法人協和会 千里中央病院	
府北東支部		白石 由美	看	市立ひらかた病院
	島村 里香	看	関西医科大学附属病院	
	谷田 由紀子	看	関西医科大学総合医療センター	
	永田 晴美	助	医療法人一祐会 藤本病院	
	下門 すみえ	看	社会医療法人信愛会 交野病院	
	伊地知 仁美	予助	関西医科大学附属病院	
	安本 マリ	予看	関西医科大学香里病院	
	北田 美奈子	予看	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	
	畑 幸枝	予看	国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院	
	松尾 文美	予看	医療法人清翠会 牧リハビリテーション病院	
府東支部	坂本 友子	看	医療法人藤井会 石切生喜病院	
	市川 和江	看	市立柏原病院	
	濱野 とも枝	看	医療法人桜希会 東朋八尾病院	
	仁尾 上総	予看	医療法人清心会 八尾こころのホスピタル	
	菊澤 好己	予看	社会福祉法人天心会 小阪病院	
	藤本 圭子	予看	医療法人徳洲会 東大阪徳洲会病院	
	市北支部	野本 智美	看	医療法人京昭会 ツツ病院
		清水 里香	看	公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院
赤松 恵美子		看	一般財団法人 住友病院	
河原 雅子		看	社会医療法人協和会 北大阪病院	
大津 千穂		予看	地方独立行政法人大阪市市民病院機構 大阪市立十三市民病院	
許 由希		予助	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会中津病院	
中嶋 早苗		予看	社会医療法人真美会 大阪旭こども病院	
吉屋 直美		予看	医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺病院	
市西支部		辻下 佳代	看	社会福祉法人大阪暁明館 大阪暁明館病院
	中村 明美	看	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院	
	沖本 里加	看	社会医療法人寿楽会 大野記念病院	
	鶴瀬 智美	予看	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会泉尾病院	
	小玉 裕加子	予看	公益財団法人淀川勤労者厚生協会 西淀病院	
	富永 ルミ子	予看	社会医療法人きつこう会 多根記念眼科病院	
	市東支部	植田 高子	保	大阪市浪速区保健福祉センター
古田 和恵		助	社会医療法人警和会 大阪警察病院	
館川 靖子		看	社会医療法人大道会 森の宮病院	
荒瀬 久美		看	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会野江病院	
安井 典子		予保	大阪市生野区保健福祉センター	
中根 祥子		予助	社会福祉法人石井記念愛染園附属 愛染橋病院	
川原 イサエ		予看	医療法人せいわ会 大阪たつみリハビリテーション病院	
土海 由紀		予看	社会医療法人ささき会 藍の都脳神経外科病院	
市南支部		南條 幸美	看	公立大学法人大阪 大阪公立大学医学部附属病院
		山本 克美	看	株式会社コンフォート葵 葵訪問看護ステーション
	太田 富美子	看	医療法人錦秀会 阪和第二住吉病院	
	芝谷 泉	予看	医療法人橘会 東住吉森本病院	
	藤野 美智代	予看	医療法人慈心会 あびこ病院	
	西谷内 由美	予看	西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院	
	堺支部	前原 陽子	看	社会医療法人生長会 ヘルランド総合病院
		藤井 裕子	保	堺市北保健センター
中浦 佳子		助	地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター	
寛 弘恵		予看	公益財団法人 浅香山病院	
檜本 佳野		予保	堺市南保健センター	
府南支部	北原 幸代	予助	社会医療法人同仁会 耳原総合病院	
	村井 真由美	看	医療法人春秋会 城山病院	
	八尾 英人	看	社会福祉法人カナン 特別養護老人ホームあんり	
	田山 浩美	看	独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター	
	中島 雅美	予看	医療法人宝生会 PL病院	
泉南支部	田坂 一枝	予看	社会医療法人さくら会 さくら会病院	
	浦部 尚美	予助	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会富田林病院	
	松永 真実	看	社会医療法人生長会 府中病院	
	梶本 利恵	看	社会医療法人三和会 永山病院	
	松田 ひとみ	看	医療法人徳洲会 東佐野病院	
役員・その他	西野 万寿子	予看	市立貝塚病院	
	梅本 紀子	予助	医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院	
	池田 美子	予看	岸和田市医師会看護専門学校	
	上林 孝子	保	—	
	今西 裕子	看	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会大阪乳児院	
	桑鶴 由美子	看	公益社団法人 大阪府看護協会	
	小野 恵美子	看	公益社団法人 大阪府看護協会	
	大野 ゆう子	保	国立大学法人 大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻	
	笠井 千秋	看	近畿大学病院	
	三輪 恭子	看	公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院 看護学研究科看護学専攻	
	中 由美	保	—	
	松山 栄子	助	大阪赤十字病院	
	中筋 知美	看	地方独立行政法人 市立吹田市民病院	
	遠藤 瑞穂	看	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会大阪北リハビリテーション病院	
	石井 美津子	助	—	
三井 佐代子	看	学校法人大阪滋慶学園 大阪保健福祉専門学校		
正木 美紀子	准	社会医療法人ベガサス 馬場記念病院		
岡森 景子	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
井濱 美由紀	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
平良 由記子	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
畑井 由美子	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
落合 直子	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
高木 詠子	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
島 宗充	予准	社会医療法人カナン 特別養護老人ホームあんり		
藤井 照代	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
福寿 祥子	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
山口 世志子	予保	公益社団法人 大阪府看護協会		
本多 日出美	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
黒岡 多佳子	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
柴谷 涼子	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		
森坂 佳代子	予看	公益社団法人 大阪府看護協会		

報告事項 1

※注「2022年度教育研修実施録」「通常総会要綱(以下、要綱と略す)」は、6月21日(水)通常総会当日に配布します。なお、施設宛には会員数に応じた冊数を事前に送付します。個人会員の方で希望される方はご連絡ください。

令和4年度 事業報告(概要)

1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

- (1) 継続教育に関する事業の実績は「2022年度教育研修実施録」を参照
- (2) 「第10回大阪府看護学会」ハイブリッド開催
会場開催:2022年11月26日(土)ナースアート大阪
配信期間:2022年11月26日(土)～2023年1月12日(木)

2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

- (1) 働き続けられる労働条件・環境づくりの支援に関する事業
 - ① 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する調査
 - ② 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関するセミナー事業については「2022年度教育研修実施録」を参照
- (2) 看護職の就業支援事業
「復職応援セミナー」「看護職が働き続けるための研修会」については「2022年度教育研修実施録」を参照
- (3) 各種相談事業
 - ① メンタルケア及びその他相談に関する事業
 - ② 進学に関する相談事業

3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

- (1) 看護実践に関する調査・研究事業
- (2) 看護制度に関する政策提言に関する事業
 - ① 准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み
 - ② 全世代を対象とした地域包括ケアの推進
 - ③ 医療安全に関する事業については、要綱「委員会活動報告」を参照

4 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業

- (1) 府民に対する各種予防・啓発事業
 - ① 地域住民への実践的看護・介護の知識、技術の提供と指導に関するセミナー事業
 - ② 一般府民を対象とした相談事業及び府域における災害支援ナース並びにその他公衆衛生に係る事業
・新型コロナウイルス感染拡大への対応支援事業
 - ③ 一般府民・高校生等を対象とした体験活動学習事業
- (2) 地域包括ケアに関するセミナー等
 - ① 在宅・施設等の看護の質向上のための研修開催については「2022年度教育研修実施録」を参照

5 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

- (1) 災害支援ナースに関する事業
- (2) その他日本看護協会のセミナーに関する事業
- (3) 看護研究活動の支援
- (4) 組織運営への協力
- (5) 会員登録業務の受託

6 施設の貸与等会館運営に関する事業

- (1) 図書室の運営については、要綱「資料編」参照
- (2) 会館等の効率的な利用促進については、要綱「資料編」を参照

7 会員等の福利厚生等に関する事業

- (1) 会員及び本会関係者に対する慶弔見舞金制度
- (2) 会員の災害に対する見舞金制度
- (3) 大阪府看護協会長表彰及びその他団体の表彰等は、要綱「資料編」を参照
- (4) 会員に対する情報提供

8 看護の国際交流等に関する事業

- (1) 国際交流への協力及び支援
- (2) 他団体主催の学会等への支援
- (3) 対がん協会への支援
- (4) 募金活動(災害等)

9 組織の運営に関する事業

- 1) 組織の運営に関する事業
 - (1) 公益社団法人としての円滑な組織運営
 - (2) 通常総会:6月17日(金)クレオ大阪中央 ホール
 - (3) 三職能合同集会:6月6日(月)大阪府看護協会
 - (4) 支部の公益目的事業推進への支援
 - (5) 運営のための諸会議の開催
 - ① 常任理事会、支部理事会、定例理事会の報告は、要綱「理事会報告」を参照
 - ② 職能委員会、各委員会報告は、要綱「資料編」を参照
- 2) 組織の強化拡大に向けた事業
 - (1) 会員獲得に向けたPR活動
 - ① 令和4年度の支部別・職能別会員数、会員数と入会率については、要綱「資料編」を参照
- 3) 大阪府・大阪市・その他関係団体、審議会等への委員派遣
要綱「資料編」を参照
- 4) 関連事業に係る要望の推進 要綱「資料編」を参照
- 5) 関係他団体との連携

10 その他本会の目的達成をするために必要な事業

- (1) 広報事業
 - ① 機関紙「おおさか看護だより」、広報誌「テアテ」の充実
 - ② 公式ホームページ・SNSの運営
 - ③ 府民に対する看護事業の普及啓発事業
「看護未来展2022」
6月8日(水)～6月10日(金)インテックス大阪にて開催
「第9回介護&看護EXPO」
1月18日(水)～1月20日(金)インテックス大阪にて開催
- (2) 「看護の日・看護週間」に関する事業
「体験もできちゃう!?看護のセカイ」
5月14日(土)大阪公立大学看護学部看護学舎にて開催

報告事項 2

令和5年度 重点事業・事業計画

令和5年度 重点事業

1. 全世代を支える看護機能の強化
2. 専門職としてのキャリア継続の支援
3. 健康危機管理体制推進
4. 質の高い看護職の養成のための看護基礎教育の充実

事業計画は、定款第4条・5条に列挙する事業に基づいて掲載する

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. 施設の貸与等会館運営に関する事業
7. 会員等の福利厚生等に関する事業
8. 看護の国際交流等に関する事業
9. 組織の運営等に関する事業
10. その他本会の目的達成をするために必要な事業

1 公益目的事業（二重下線は重点事業に関連するもの）

1.看護教育及び学会等学術振興に関する事業

(1)継続教育に関する事業	①ファーストレベル 3回/年(定員80名/回)
a. <u>認定看護管理者教育の推進【重2-2】</u>	②セカンドレベル 3回/年(定員50名/回)
b. <u>認定看護師教育の実施【重2-3】</u>	③サードレベル 1回/年(定員30名)
c. <u>准看護師研修【重2-2】</u>	①クリティカルケア認定看護師教育課程の開催・運営
d. <u>短期研修(セミナー事業)【重2-2】</u>	②感染管理(B課程)認定看護師教育課程の開催・運営
	③特定行為に係る看護師の研修の推進と充実
	(ア)認定看護師を対象とした特定行為研修の実施
	●共通科目及び14区分をe-ラーニングで実施
	●実施頻度の高い区分をパッケージ化した「在宅・慢性期領域」「救急領域」「外科系基本領域」パッケージコースを開催
	(イ)活動支援の強化
	●修了生の実践報告会及び受講生との交流会の開催
	●看護管理者への情報発信、活用イメージの伝達となる説明会の開催
	①受験対策支援研修の実施
	①生活と保健・医療・福祉を繋ぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育の実施
	(ア)新人研修
	(イ)ジェネラリストを育成する研修
	(ウ)教育者育成
	●教育・指導者育成に関する研修
	●新人看護職員研修制度に関する研修
	●実習指導者・専任教員の育成に関する研修

	<p>(ロ)診療報酬に関連した研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 ● 糖尿病重症化予防フットケア研修 ● 看護補助者の活用推進 ● ストーマ・ろう孔のスキンケア ● 医療安全管理者養成研修 ● 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 ● 小児在宅移行支援指導者育成研修 <p>②看護管理者の力量形成に向けた継続教育の実施</p> <p>(ア)看護管理者を対象とした研修</p> <p>(イ)これからの看護管理を担う人々を対象とした研修</p> <p>③ラダーと連動した継続教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 助産師のクリニカルラダー（CLoCMiP®対応研修）
<p>e. その他セミナー事業</p>	<p>①看護を取り巻く社会情勢をふまえたトピックス研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 看護共通に関するもの ● 大規模災害に関するもの ● 介護福祉施設等で働く看護職を支援することに関するもの <p>②フォローアップ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医療安全管理者フォローアップ研修 ● 大阪府専任教員養成講習会フォローアップ研修 ● 大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会フォローアップ研修 ● 新人看護職員研修責任者フォローアップ研修 ● 認定看護管理者教育課程修了者(セカンド・サード)フォローアップ研修 ● クリティカルケア領域認定看護師フォローアップ研修 ● 感染管理認定看護師フォローアップ研修 ● 特定行為研修フォローアップ研修
<p>f. その他、大阪府等からの受託に伴う研修・セミナー事業【重2-2】</p>	<p>①新人看護職員研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 多施設合同研修 <p>②基礎教育・指導者に係る研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会 3回/年 ● 大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野) ● 大阪府専任教員養成講習会 1回/年 <p>③在宅・地域医療に係る研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 病院と在宅医療を担う施設等の相互研修 ● 認知症対応力向上研修(大阪府 府内の病院に勤務する看護職) 2回/年 ● 認知症対応力向上研修(大阪府 府内の病院勤務以外の看護職等) 1回/年 ● 認知症対応力向上研修(大阪市 大阪市内の病院に勤務する看護職) 1回/年 ● 退院支援強化研修 2回/年 <p>④大阪府教育庁の委託による研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校看護師のための医療的ケア研修会 2回/年 ● 大阪府内たんの吸引等の実施のための研修(支援学校教員対象) 2回/年 <p>⑤ACP推進に関する研修、人材バンク事業</p>
<p>(2)学会運営に関する事業【重2-2】</p>	<p>①看護研究活動の支援として学術集会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第11回大阪府看護学会の開催
<p>2.看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業</p>	
<p>(1)働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する事業【重1-2・重2-1】</p> <p>a. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する調査事業</p>	<p>①看護職の処遇改善に向けた取り組み状況の現状と課題</p> <p>(ア)看護職の処遇改善に関する実践状況</p> <p>②多様で柔軟な働き方に向けた現状と課題</p> <p>(ア)看護業務の効率化実践状況</p> <p>(イ)タスク・シフト/シェアの具体的な業務内容の洗い出しと活用</p> <p>③看護補助者、准看護師、外国人労働者との協働に関する実践状況</p> <p>④大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 労働環境に関する情報共有・情報交換
<p>b. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関するセミナー事業</p>	<p>①看護職の処遇改善に向けた取り組み</p> <p>(ア)看護職の処遇改善や給与体系に関する周知</p> <p>(イ)看護職の役割と能力に応じた処遇改善と賃金体系への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 看護職の処遇改善(賃金モデル)に関する研修 2回/年 <p>②多様で柔軟な働き方に向けた課題への取り組み</p> <p>(ア)●看護業務の効率化取り組み支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 多様な勤務体制、時間外労働削減等の取り組み支援 ● 年休取得等を効率的に行うための取り組み支援 <p>(イ)看護補助者、准看護師との協働及び外国人労働者との協働に必要な取り組み支援</p> <p>(ウ)プラチナナースの活用促進</p>

	<p>③大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ●労働環境改善に関する研修会の開催・協力 <p>④中小民間病院の看護管理者等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各支部における中小民間病院のネットワーク強化 ●中小病院の課題や問題の情報共有・情報交換
<p>2)看護職の就業支援事業</p> <p><u>【重1-1】</u></p> <p>a. 行政処分を受けた准看護師の再教育研修に関するセミナー事業</p> <p>b. 再就業支援に関するセミナー等の事業</p>	<p>看護職員の人材確保及び離職者が現場復帰できる仕組みづくり</p> <p>①ナースセンターの利用促進、届出制度の推進によるマッチングの強化</p> <p>(ア)届出制度(とどけるん)・eナースセンターの広報・周知の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホームページ、Facebook等の充実 ●関連団体との連携 ●看護だよりやテアテ等、広報誌での広報 ●看護師等学校養成施設との連携 <p>(イ)届出制度(とどけるん)登録者の推進</p> <p>(ウ)eナースセンター(求人・求職)登録者への支援強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●求人、求職者のニーズの把握によるマッチング強化 ●福祉・介護・在宅の求人施設、求職者の増加に向けた取り組み <p>(エ)ナースセンター利用による就職者の追跡調査</p> <p>②復職応援セミナー</p> <p>復職を考えているナースを対象に医療・介護・福祉・在宅の領域別のセミナー 2日間</p> <p>(ア)医療施設コース(病棟・外来・診療所)</p> <p>(イ)介護・福祉コース</p> <p>(ウ)訪問看護コース</p> <p>(エ)学校・保育所・幼稚園看護師コース</p> <p>(オ)見学・体験コース(医療施設、介護・福祉施設、学校・保育所・幼稚園、訪問看護ステーションでの見学・体験)</p> <p>③地域に求められる看護職員確保のための事業</p> <p>(ア)二次医療圏7地域での就職相談会の開催</p> <p>④定着促進のための事業</p> <p>(ア)リフレッシュ研修会の開催 2回/年</p> <p>(イ)就業中看護職員のための採血演習</p> <p>⑤プラチナナースの活用促進</p> <p>(ア)「活躍できるセカンドステージを!! 看護のハタラクを支援する」講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ●求人施設対象 2回開催 50歳以上看護職対象 1回開催 <p>(イ)就業相談と求人施設への働きかけ</p> <p>(ウ)福祉・介護施設、訪問看護ステーションの紹介</p> <p>⑥ハローワークとの連携強化</p> <p>(ア)ハローワーク10ヶ所(阿倍野・堺・枚方・大阪東・布施・池田・茨木・梅田・大阪西・淀川)での巡回相談により、求職者のeナースセンターへの登録推進</p> <p>(イ)ナースセンター・ハローワーク事業連携連絡調整会議による情報交換と課題への対応</p> <p>(ウ)就職相談会の共催および広報の協力依頼</p> <p>⑦潜在看護職やプラチナナース等の看護人材のデータベースの管理、登録推進</p> <p>⑧アフターコロナ研修</p> <p>(ア)潜在看護職のためのスキルアップ研修の実施</p>
<p>3)各種相談事業</p> <p>a. <u>メンタルケアに関する事業【重2-1】</u></p> <p>b. <u>進学に関する相談事業【重4-1・重4-2】</u></p>	<p>①看護職の健康対策事業</p> <p>(ア)看護職の相談窓口の活用促進(メンタルヘルス/ハラスメント等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●定期的な専門職によるメンタルヘルス相談 ●相談対応日時の拡大 ●対面以外の相談方法の拡大 <p>(イ)看護職が健康で働くための取り組み支援</p> <p>②看護師等学校養成施設との連携</p> <p>③看護職等の進学相談、進路情報の提供</p> <p>(ア)看護職等の進学相談、進路情報の提供等</p> <ul style="list-style-type: none"> ●看護学校協議会との連携による周知活動 <p>④准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み</p> <p>(ア)看護師資格取得に向けた情報発信・進学支援</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ●2年課程及び通信制課程への進学相談・支援の促進 ●研修機会の拡充と情報提供 ●看護管理者に向けた資格取得後の処遇改善への働きかけ <p>⑤看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実</p> <p>ア)高校生向け進学相談会(オンライン) 1回/年(5月頃)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪府看護学校協議会との進路・進学相談会の共同実施 <p>イ)中学・高校生向け「看護への道」進路説明会 1回/年(10月頃)</p>
3.看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業【重1-1】	
<p>(1)看護実践に関する調査・研究事業</p> <p>a.看護職員需要施設に関する調査事業</p> <p>b.三職能委員会等による調査・研究事業</p>	<p>①三職能委員会・各委員会による実態調査等</p> <p>②機関誌・学会等での発表による調査結果の公表</p>
<p>(2)看護制度に関する政策提言に関する事業</p>	<p>①職能委員会活動による看護業務改善等に係る取り組み</p> <p>【保健師職能委員会】</p> <p>ア)看護職間の連携強化に関する情報収集・課題集約</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各職能委員会等との連携強化 <p>イ)保健師のネットワーク及び組織強化に関する課題発見・意見集約</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象別のアプローチの工夫 <p>【助産師職能委員会】</p> <p>ア)子育て世代包括ケアシステムにおける看護機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●関連団体及び行政との連携 ●近畿地区助産師職能委員会 ●保健師職能委員会との連携(特定妊婦・死産体験者支援) ●地域での母子支援実施での好事例の収集 <p>イ)小児在宅移行支援のための人材育成</p> <p>ウ)周産期における災害対策の強化</p> <p>エ)各職能委員との情報共有及び課題への取り組み</p> <p>【看護師職能I委員会 病院領域】</p> <p>ア)地域包括ケア実現に向けた看護管理者の連携強化とその機能に関する情報収集・課題集約</p> <ul style="list-style-type: none"> ●リソースナースの地域での活動の実態把握 <p>イ)病院における看護職に関連したトピックスに対するタイムリーな情報収集・課題集約(COVID-19等)</p> <p>【看護師職能II委員会 介護福祉関係施設・在宅領域】</p> <p>ア)BCPや地域の連携体制のあり方に関する情報収集・課題発見</p> <p>イ)看護管理者・看護職員の教育体制に関する情報収集・課題発見</p> <p>ウ)看護協会事業のトピックスに対するタイムリーな情報収集・課題発見・意見集約</p> <p>②准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み</p> <p>ア)看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者・看護師と准看護師の業務範囲に関するガイドライン及び活用ガイドの周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保助看法の規定及び日本看護協会の方針について周知 ●准看護師の教育内容に関する理解促進及び周知 ●安全に働くための業務範囲の周知 ●看護チームにおける准看護師業務のあり方に関する好事例の収集・情報発信 <p>イ)新卒准看護師対象研修会の開催 1回/年(2月頃)</p> <p>ウ)准看護師養成所の看護師養成所への転換促進に向けた働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪府等への准看護師に関わる課題解決に向けた要望の強化 ●准看護師養成校との情報共有 <p>エ)看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「看護の出前授業」等を通じたPR強化 <p>③全世界を対象とした地域包括ケアの推進</p> <p>ア)地域における保健・医療・福祉の連携体制の構築及び参画への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●医師会、歯科医師会、薬剤師会、助産師会、訪問看護ステーション協会、介護支援専門員協会、介護福祉士の理事会や作業部会等への職員の派遣及び研修等の共催 ●訪問看護総合支援センター機能拡充に向けた、大阪府、大阪府訪問看護ステーション協会との意見交換会 ●小児在宅医療を考える会への職員派遣及び研修等への支援 ●その他関係団体への看護職の派遣(関係団体審議委員会等への派遣参照) <p>イ)大阪府をはじめとする自治体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪府2次医療圏域各保健医療協議会への委員推薦 ●大阪府医療計画にかかる情報交換会の開催(年2回) ●その他自治体への委員派遣(関係団体審議委員会等への派遣参照) <p>ウ)各支部理事及び職能委員会との情報共有・連携強化</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ●各委員長及び担当理事との情報交換を行う <ul style="list-style-type: none"> i 各委員会での取り組みや課題の共有 ii 課題解決に向けての検討・企画提案と協働での取り組み <p>④医療安全に関する事業</p> <p>(ア)大阪府医療事故調査等支援団体連絡協議会への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪府医師会事故調査支援委員会への出席 <p>(イ)「支部医療安全交流会」の活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多職種を含めた支部交流会の活性化・課題の抽出 <p>(ウ)医療安全管理者のワークショップ開催</p> <p>(エ)支部主催の医療安全研修の企画・運営への協力</p> <p>(オ)支部施設代表者会での活動報告・情報共有</p> <p>(カ)医療安全情報発信の強化</p> <p>(キ)医療安全の相談業務に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ●会員等からの医療安全に係る相談等への対応
<p>4.地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業</p>	
<p>(1)府民に対する各種予防・啓発事業【重1-1】</p> <p>a. 地域住民への実践的看護・介護の知識、技術の提供と指導に関するセミナー事業</p> <p>b. 一般府民を対象とした相談事業及び府域における災害支援ナース並びに<u>その他公衆衛生等に係る事業【重3-2】</u></p>	<p>①健康づくり・子育て支援等への府民啓発</p> <p>(ア)まちの保健室における啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ●特定健診・がん検診等への受診勧奨 ●「新型コロナウイルス感染症」など感染症における感染予防行動の啓発を行う ●8020アンバサダー推進により歯科口腔保健の意識向上を図る ●薬剤師、介護職等と協働による相談支援 ●待ち時間を利用した健康増進、介護予防、子育て等の情報提供を行う <p>(イ)「地域公開講座」開催</p> <p>府民の健康維持・介護予防に向けてまちの保健室未開設地域において開催</p> <p>①府民への健康相談事業</p> <p>(ア)「まちの保健室」実施と拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ●協会主催型(9ヵ所)大阪府内4市で定例開催 豊中市、堺市(西区)、吹田市、大阪市(天王寺区、西区、生野区、住之江区、淀川区) ●協会支援型(6ヵ所)大阪府内2市定例開催。1町不定期開催 堺市(西区、南区)、大阪市(住吉区、福島区、平野区)、南河内郡太子町 ●地域に密着した相談事業の拡充・整備 相談事業に協力いただける地域の施設(社会福祉協議会、地域包括支援センター、福祉施設、神社仏閣、自治会等)の開拓 ●企業との協働 ●相談員同士の情報交換会を含む研修会の開催 地域包括ケア関連研修への参加勧奨 <p>(イ)他団体等との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉協議会等との連携 ●商業施設、公的施設、医療施設との連携 ●UR都市機構、府住宅供給公社との連携 ●臨床宗教師との連携 <p>(ウ)地域開催行事での健康相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ●住吉大社「升の市」、西成区「みんなの健康展」等の地域事業へ参加 <p>②救護活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各種イベントへの協力 (地域の健康展・カーニバル、大阪マラソン、KIX 泉州国際マラソン、大阪グレートサンタラン、スポーツ大会等への支援) <p>③災害等の看護支援に関する事業(府域)</p> <p>(ア)災害時における運営体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●災害対策要綱の周知 ●災害支援ナースマニュアルの周知 ●大阪府、大阪市、堺市等防災会議への参画 ●大阪府看護協会災害支援対策会議の開催 ●関係機関との連携促進 ●支部との情報共有・発信等連携体制の強化 ●災害時における通信機器・備品等の充実 ●災害支援ナース必携マニュアルの活用 <p>(イ)受援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●災害受援体制支援の検討と体制整備 ●災害支援ナースの登録促進 ●大阪府等との連携強化 ●日本看護協会との連携 ●災害訓練の実施

<p>c. 一般府民・高校生等を対象とした体験活動学習事業</p>	<p>(ウ)災害支援ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪府等行政及び関係団体との連携 ●大阪府対策本部要員として参画(訓練含) ●地域における防災訓練、関係機関との連絡会議の参加 ●大阪府との防災協定の見直し <p>(エ)大阪府看護協会における事業継続計画(BCP)の周知</p> <p>④新興感染症に対する備え</p> <p>(ア)介護・福祉領域における感染対策支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感染管理認定看護師/感染症看護専門看護師等による社会福祉施設等への訪問・助言(計250件訪問予定) ●感染管理認定看護師/感染症看護専門看護師による電話相談 ●福祉施設等で勤務する職員対象研修会開催(高齢・障がい/救護・児童 施設別) ●感染管理リンクナース育成研修開催 <p>(イ)中小規模病院等における感染対策支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感染管理認定看護師による中小規模等への訪問・助言(計20件訪問予定) ●感染管理研修 <p>「中小規模病院等感染症予防対策重点強化事業に関わる看護管理者研修」開催 (200名) 「感染対策研修_ビギナースコース」開催 中小規模病院看護師対象 (200名) 「感染対策研修_リンクナースコース」開催 中小規模病院看護師対象 (30名)</p> <p>(ウ)大阪府看護協会感染管理地域ネットワークによる地域活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉施設等訪問、電話相談等 ●支部リーダー/支部サブリーダー会開催 1回/月程度 ●「リンクナース研修修了生のためのフォローアップ研修」開催 <p>(エ)看護人材データベースへの登録・活用</p> <p>①ふれあい看護体験の推進・拡充</p>
<p>(2)地域包括ケアに関するセミナー等【重1-1】</p>	<p>①在宅・施設等の看護の質向上のための研修開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ●病院と在宅医療を担う施設等の相互研修 ●認知症対応力向上研修(大阪府内の病院勤務以外の看護職等) 1回/年 ●退院支援強化研修 2回/年
<p>5.日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業</p>	
<p>(1)災害支援ナースに関する事業【重3-3】</p>	<p>①災害看護研修の充実と災害支援ナースの育成・登録促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●災害医療と看護に関する研修及び看護管理者の危機管理向上への啓発 ●災害支援ナース育成のための6日間研修(大阪府看護協会) ●災害支援ナース派遣調整合同訓練(日本看護協会) ●災害支援フォローアップ研修 <p>②災害支援ナースの派遣及び派遣後のフォローアップ</p>
<p>(2)その他日本看護協会のセミナーに関する事業</p>	<p>①施設内教育におけるJNAオンデマンド・オンライン研修の紹介</p> <p>②日本看護協会DiNQL事業推進に協力</p>
<p>6.施設の貸与等会館運営に関する事業</p>	
<p>(1)図書室運営に関する事業</p>	<p>①貸出サービスの質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ●文献検索サービス ●利用者の購入希望図書調査 <p>②利用しやすい環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●蔵書点検、所蔵目録管理 ●図書・雑誌・映像資料の収集、受入整備と管理・運営
<p>7.その他本会の目的を達成するために必要な事業</p>	
<p>(1)広報事業</p>	<p>①機関誌・広報誌の充実</p> <p>(ア)機関誌「おおさか看護だより」 年4回発行 会員及び看護職への情報提供の充実</p> <p>(イ)府民向け広報誌「テアテ」 年2回発行 府民への健康等情報の提供の充実</p> <p>(ウ)事業案内(オフィシャルパンフレット)の発行</p> <p>②公式ホームページの更新・管理・リニューアル</p> <p>③SNS等による情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ●フェイスブック、インスタグラム <p>④「看護への道」第2版DVDの活用</p> <p>⑤マスコミへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新聞・テレビ等メディアの活用 <p>⑥府民に対する看護事業の普及・啓発・情報発信</p>

	<p>(ア)「看護未来展2023」の開催(共催) 開催日:4月19日(水)～21日(金) 場所:インテックス大阪</p> <ul style="list-style-type: none"> ●特別講演 「自分らしい生き方とは」ともに考える人生会議 ●ブース出展 <p>(イ)「介護&看護EXPO」 開催日:2024年1月17日(水)～19日(金) 場所:インテックス大阪</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ブース出展
<p>②「看護の日・看護週間」に関する事業(共催事業)</p>	<p>①「看護の日」PRバス 走行日:5月9日(火) 11:00～17:00 場所:大阪府内</p> <ul style="list-style-type: none"> ●出発式 大阪市役所前 11:00～11:30 ●看護の出前授業 あべの翔学高等学校 13:20～14:30 <p>②「看護の日」イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「体験もできちゃう!看護のセカイ」の開催 対象:看護職を目指す若年層 開催日:5月13日(土) 13:30～16:30 場所:大阪医科薬科大学看護学部
<p>③エイズ等感染症予防啓発に関する事業</p>	<p>府民向け広報誌、ホームページ、出前授業等を通じた感染症予防啓発</p>

2 収益事業

1.施設の貸与等事業	
(1)適正化と運営	①運用規定の見直し ②利用者への周知
(2)会館等の効率的な利用促進	①会館等利用のためのPR
2.日本看護協会出版会主催によるセミナー開催による会場等の使用	
3.学会等開催会場における展示業者による展示料	
	①共催セミナー、企業展示

3 その他事業-1(公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業)

1.看護研究活動の支援	
	①日本看護学会学術集会への参加・協力等協働
2.組織運営への協力	
	<p>①理事会・法人委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ●年6回程度(決算報告、業務執行理事の選任、次年度重点事業報告、事業計画予算) ●年1回の地区別法人委員会(6地区):大阪府 <p>②通常総会の代議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ●6月7日(水):幕張メッセ <p>③全国職能交流集会</p> <ul style="list-style-type: none"> ●6月8日(木)(保・助・看I・看II:幕張メッセ他) <p>④日本看護協会全国職能委員長会</p> <ul style="list-style-type: none"> ●年2回の全国職能委員長会 ●年1回の地区別職能委員長会(6地区) <p>⑤日本看護協会代議員の選出と代議員活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ●通常総会での日本看護協会の代議員選出 ●日本看護協会代議員等への研修実施 5月24日(水) ●代議員等の支部会員等への報告の周知 ●看護政策に関する要望・意見等提言 <p>⑥日本看護協会との事業連携の強化・情報共有と発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ●訪問看護連絡協議会全国会議 ●全国准看護師制度担当役員会議 ●認定看護師教育機関連絡会 ●医療安全推進会議 ●都道府県看護協会看護労働担当者会議 ●都道府県看護協会政策責任者会議 ●都道府県看護協会広報担当役員会議 ●都道府県看護協会教育担当者会議 ●都道府県看護協会事務担当者会議 ●都道府県看護協会災害看護担当者会議 ●都道府県看護協会図書室担当者会議 ●会員情報管理担当者会議 ●ナースセンター事業担当者会議 ●ナースセンター相談員連絡会
3.会員登録業務の受託	
	①日本看護協会会員登録に関する受託業務 令和5年度 新「会員情報管理体制」の手續き

4 その他事業-2(福利厚生等に関する事業)

1.会員及び本会関係者に対する慶弔見舞金制度	
	①慶弔見舞制度
2.会員の災害に対する見舞金制度	
	①災害見舞制度
3.大阪府看護協会会長表彰及びその他団体の表彰	
	①各種表彰の推薦 ②叙勲、秩父宮結核予防功労賞、知事表彰、日本看護協会会長表彰、大阪府看護協会会長表彰・名誉会員表彰等
4.会員に対する情報提供	
	<p>①新入会員のためのガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新入会員への看護協会事業等の情報提供(研修会の実施) 年6回(半日コース)実施 7月～11月 AM・PMでレモンホール(定員300名×6回) <p>②会員サービスに係るニーズ調査結果の開示、提言</p>

5 その他事業-3(国際交流への協力等に関する事業)

1.国際交流への協力及び支援	<ul style="list-style-type: none"> ①外国の看護大学及び看護職等の視察の受け入れ ②海外看護学会・視察及び国際会議等奨励事業(助成金活用)
2.他団体主催の学会等への支援	<ul style="list-style-type: none"> ①後援名義の活用
3.対がん協会への支援	<ul style="list-style-type: none"> ①大阪対がん協会への支援 <ul style="list-style-type: none"> ●がん撲滅イベント等への看護職者の派遣 ●寄付機能付自動販売機の設置(大阪対がん協会)
4.募金活動(災害等)	<ul style="list-style-type: none"> ①災害等の看護支援に関する事業、災害支援ネットワークの構築 <ul style="list-style-type: none"> ●日本看護協会との連携 ●近畿地区看護協会と連携した災害支援活動

6 法人事業

1.組織の運営に関する事業	
(1)公益社団法人としての円滑な組織運営	<ul style="list-style-type: none"> ①理事会の組織体制及び機能充実 <ul style="list-style-type: none"> ●理事会決議事項の会員への報告(ホームページ等) ●委員会活動の充実:理事との共同による協会事業の推進 ●事務局組織の効率的運営:情報管理システムの構築
(2)通常総会・三職能合同職能集会	<ul style="list-style-type: none"> ①通常総会 6月21日(水) 大阪国際交流センター ②三職能合同集会 6月21日(水) 大阪国際交流センター
(3)支部の公益目的事業推進への支援	<ul style="list-style-type: none"> ①各支部・各施設への支援、助成金の交付
(4)運営のための諸会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> ①常任(業務執行)理事会 8回以上/年 ②支部理事会 8回以上/年 ③定例理事会:事業報告、財務報告の決議 8回以上/年 ④職能委員会 1回/月 ⑤各委員会:担当理事との調整 ⑥事業運営委員会:公益社団法人としての事業評価 2回/年 ⑦資金管理運用検討委員会 2回/年 ⑧ナースセンター運営委員会 3回/年
2.組織の強化拡大に向けた事業	
	<ul style="list-style-type: none"> ①会員獲得に向けたPR活動 <ul style="list-style-type: none"> ●目標会員数:56,000人(入会金納入者数4,300人) ●広報活動の強化(機関誌・広報誌、ホームページ) ●看護管理者等への理解及び意識づけの強化 ●大阪府内の看護系大学及び看護学校協議会等と連携した入会促進 ●保健所・保健センター・介護福祉施設へのアプローチ ●潜在看護師への入会促進
3.大阪府・大阪市・その他関係団体、審議会等への委員派遣	
	<ul style="list-style-type: none"> ①関係委員会等への委員派遣、提言 ②委員からの情報提供(理事会)
4.関連事業に係る要望の推進	
	<ul style="list-style-type: none"> ①行政(大阪府・大阪市・堺市等)への関連事業予算編成に係る要望提案 ②地域医療推進協議会に参画、行政への要望
5.関係他団体との連携	
	<ul style="list-style-type: none"> ①医師会、病院協会、私立病院協会、歯科医師会、薬剤師会等 ②助産師会、看護系大学協議会、看護学校協議会、訪問看護ステーション協会等 ③各団体(社会保険労務士会、介護支援専門員協会、介護福祉士会等)

報告事項 3

令和5年度予算案が3月理事会(令和5年3月10日開催)で承認されました。資金収支予算(資金ベース)及び収支予算(損益ベース)の概要は次のとおりです。承認された予算は6月の総会で報告いたします。

令和5年度 資金収支予算書

[令和5年4月1日から令和6年3月31日まで]

※令和4年度決算によって多少金額が変更になることをお含みおください。

科目	単位:千円			
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 特定資産運用収入	115	12	10	137
特定資産利息収入	115	12	10	137
(2) 入会金収入	51,600	0	34,400	86,000
入会金収入	51,600	0	34,400	86,000
(3) 会費収入	140,000	0	140,000	280,000
会費収入	140,000	0	140,000	280,000
(4) 事業収入	256,877	0	0	256,877
受講料収入	237,187	0	0	237,187
審査料収入	6,930	0	0	6,930
入学金収入	4,444	0	0	4,444
検定料収入	8,316	0	0	8,316
(5) 会館運営収入	0	14,481	0	14,481
ナッシングアート大阪収入	0	14,481	0	14,481
OBP収入	0	0	0	0
(6) 受託事業収入	201,797	8,028	0	209,825
大阪府受託事業収入	201,797	0	0	201,797
日看協受託事業収入	0	8,028	0	8,028
その他受託事業収入	0	0	0	0
(7) 助成金収入	20,186	0	0	20,186
教育助成金収入	12,696	0	0	12,696
看護の日助成金収入	100	0	0	100
大阪府補助金収入	7,390	0	0	7,390
その他受取助成金	0	0	0	0
(8) 寄付金収入	0	0	0	0
寄付金収入	0	0	0	0
(9) 雑収入	2,043	2,132	234	4,409
受取利息	0	0	3	3
その他雑収入	2,043	2,132	231	4,406
(10) 他会計より繰入	0	0	0	0
事業活動収入計	672,618	24,653	174,644	871,915
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	812,171	33,908	0	846,079
役員報酬支出	20,030	1,204	0	21,234
給料手当支出	369,694	14,615	0	384,309
派遣労務費支出	40,273	3,176	0	43,449
役員退職慰労給付支出	0	0	0	0
退職給付支出	0	0	0	0
法定福利費支出	44,763	2,564	0	47,327
福利厚生費支出	746	41	0	787
研修費支出	1,223	170	0	1,393
諸謝金支出	83,790	100	0	83,890
旅費交通費支出	19,857	546	0	20,403
会議費支出	1,607	8	0	1,615
通信運搬費支出	18,647	1,247	0	19,894
消耗品費支出	17,007	495	0	17,502
印刷製本費支出	25,744	162	0	25,906
新聞図書費支出	1,957	0	0	1,957
修繕費支出	820	100	0	920
光熱水料費支出	10,510	1,046	0	11,556
賃借料支出	71,608	1,990	0	73,598
渉外費支出	1,720	100	0	1,820
保険料支出	1,273	56	0	1,329
広告宣伝費支出	0	0	0	0
租税公課支出	10,513	1,487	0	12,000
負担金支出	680	2,550	0	3,230
委託費支出	45,913	2,013	0	47,926
手数料支出	23,796	38	0	23,834
諸会費支出	0	0	0	0
寄付金支出	0	200	0	200
雑支出	0	0	0	0

科目	単位:千円			
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
(2) 管理費支出	0	0	108,396	108,396
役員報酬支出	0	0	7,331	7,331
給料手当支出	0	0	43,845	43,845
派遣労務費支出	0	0	11,618	11,618
役員退職慰労給付支出	0	0	0	0
退職給付支出	0	0	0	0
法定福利費支出	0	0	7,687	7,687
福利厚生費支出	0	0	128	128
研修費支出	0	0	542	542
諸謝金支出	0	0	5,732	5,732
旅費交通費支出	0	0	3,760	3,760
会議費支出	0	0	238	238
通信運搬費支出	0	0	3,360	3,360
消耗品費支出	0	0	2,653	2,653
印刷製本費支出	0	0	2,460	2,460
新聞図書費支出	0	0	545	545
修繕費支出	0	0	80	80
光熱水料費支出	0	0	1,084	1,084
賃借料支出	0	0	7,397	7,397
渉外費支出	0	0	2,340	2,340
保険料支出	0	0	1,631	1,631
広告宣伝費支出	0	0	33	33
租税公課支出	0	0	2,765	2,765
負担金支出	0	0	0	0
委託費支出	0	0	2,634	2,634
手数料支出	0	0	243	243
諸会費支出	0	0	290	290
寄付金支出	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0
(3) 他会計への繰出金	0	0	0	0
事業活動支出計	812,171	33,908	108,396	954,475
差引	△ 139,553	△ 9,255	66,248	△ 82,560
法人税等支出	0	177	23	200
事業活動収支差額	△ 139,553	△ 9,432	66,225	△ 82,760
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	40,493	3,507	7,825	51,825
(2) 固定資産取得支出	3,191	63	1,084	4,338
投資活動支出計	43,684	3,570	8,909	56,163
投資活動収支差額	△ 43,684	△ 3,570	△ 8,909	△ 56,163
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
(1) 借入金収入	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	0	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0
IV 予備費支出				
1. 予備費支出	5,000	0	0	5,000
当期収支差額	△ 188,237	△ 13,002	57,316	△ 143,923
前期繰越収支差額	△ 306,566	△ 22,281	438,639	109,792
次期繰越収支差額	△ 494,803	△ 35,283	495,955	△ 34,131

※前期繰越収支差額は1月理事会(1月13日開催)で承認された令和4年度補正後予算額のため、令和4年度決算によって金額が変更になります。

令和5年度 収支予算書

[令和5年4月1日から令和6年3月31日まで]

※令和4年度決算によって多少金額が変更になることをお含みおください。

科目	単位:千円			
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 特定資産運用益	115	12	10	137
特定資産受取利息	115	12	10	137
② 受取入金	51,600	0	34,400	86,000
受取入金	51,600	0	34,400	86,000
③ 受取会費	140,000	0	140,000	280,000
受取会費	140,000	0	140,000	280,000
④ 事業収益	256,877	0	0	256,877
受講料収益	237,187	0	0	237,187
審査料収益	6,930	0	0	6,930
入学金収益	4,444	0	0	4,444
検定料収益	8,316	0	0	8,316
⑤ 会館運営収益	0	14,481	0	14,481
ナーシングアート大阪収益	0	14,481	0	14,481
OBP収益	0	0	0	0
⑥ 受託事業収益	201,797	8,028	0	209,825
大阪府受託事業収益	201,797	0	0	201,797
日看協受託事業収益	0	8,028	0	8,028
その他受託事業収益	0	0	0	0
⑦ 受取助成金	20,838	79	64	20,981
教育助成金収益	12,696	0	0	12,696
看護の日助成金収益	100	0	0	100
大阪府補助金収益	7,390	0	0	7,390
その他受取助成金	0	0	0	0
受取助成金振替額	652	79	64	795
⑧ 受取寄付金	12,211	1,488	1,191	14,890
受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金振替額	12,211	1,488	1,191	14,890
⑨ 雑収益	2,043	2,132	234	4,409
受取利息	0	0	3	3
その他雑収益	2,043	2,132	231	4,406
経常収益計	685,481	26,220	175,899	887,600
(2) 経常費用				
① 事業費	858,623	38,142	0	896,765
役員報酬	20,030	1,204	0	21,234
給料手当	353,749	13,467	0	367,216
派遣労務費	40,273	3,176	0	43,449
役員退職慰労給付費用	2,168	135	0	2,303
退職給付費用	6,019	696	0	6,715
法定福利費	42,154	2,376	0	44,530
福利厚生費	746	41	0	787
賞与引当金繰入額	18,554	1,336	0	19,890
研修費	1,223	170	0	1,393
諸謝金	83,790	100	0	83,890
旅費交通費	19,857	546	0	20,403
会議費	1,607	8	0	1,615
通信運搬費	18,647	1,247	0	19,894
消耗品費	17,007	495	0	17,502
印刷製本費	25,744	162	0	25,906
新聞図書費	1,957	0	0	1,957
修繕費	820	100	0	920
光熱水料費	10,510	1,046	0	11,556
賃借料	71,608	1,990	0	73,598
渉外費	1,720	100	0	1,820
保険料	1,273	56	0	1,329
広告宣伝費	0	0	0	0
減価償却費	38,265	3,403	0	41,668
租税公課	10,513	1,487	0	12,000
負担金	680	2,550	0	3,230
委託費	45,913	2,013	0	47,926
手数料	23,796	38	0	23,834
諸会費	0	0	0	0
寄付金	0	200	0	200
雑費	0	0	0	0

科目	単位:千円			
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
② 管理費	0	0	116,978	116,978
役員報酬	0	0	7,331	7,331
給料手当	0	0	40,403	40,403
派遣労務費	0	0	11,618	11,618
役員退職慰労給付費用	0	0	407	407
退職給付費用	0	0	2,087	2,087
法定福利費	0	0	7,125	7,125
福利厚生費	0	0	128	128
賞与引当金繰入額	0	0	4,004	4,004
研修費	0	0	542	542
諸謝金	0	0	5,732	5,732
旅費交通費	0	0	3,760	3,760
会議費	0	0	238	238
通信運搬費	0	0	3,360	3,360
消耗品費	0	0	2,653	2,653
印刷製本費	0	0	2,460	2,460
新聞図書費	0	0	545	545
修繕費	0	0	80	80
光熱水料費	0	0	1,084	1,084
賃借料	0	0	7,397	7,397
渉外費	0	0	2,340	2,340
保険料	0	0	1,631	1,631
広告宣伝費	0	0	33	33
減価償却費	0	0	6,088	6,088
租税公課	0	0	2,765	2,765
負担金	0	0	0	0
委託費	0	0	2,634	2,634
手数料	0	0	243	243
諸会費	0	0	290	290
寄付金	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0
経常費用計	858,623	38,142	116,978	1,013,743
当期経常増減額	△173,142	△11,922	58,921	△126,143
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 受取寄付金等振替額	0	0	0	0
② 固定資産売却益	0	0	0	0
③ 他会計からの繰入金収益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損	0	0	0	0
② 固定資産除却損	0	0	0	0
③ 固定資産廃棄損	0	0	0	0
④ 雑支出	0	0	0	0
⑤ 他会計への繰出	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△173,142	△11,922	58,921	△126,143
法人税、住民税及び事業税	0	177	23	200
当期一般正味財産増減額	△173,142	△12,099	58,898	△126,343
一般正味財産期首残高	540,952	72,497	541,823	1,155,272
一般正味財産期末残高	367,810	60,398	600,721	1,028,929
II 指定正味財産増減の部				
① 受取助成金(指)	0	0	0	0
② 受取寄付金(指)	0	0	0	0
③ 特定資産受増益	0	0	0	0
④ 一般正味財産への振替額	12,863	1,567	1,255	15,685
当期指定正味財産増減額	△12,863	△1,567	△1,255	△15,685
指定正味財産期首残高	1,188,225	144,905	115,925	1,449,055
指定正味財産期末残高	1,175,362	143,338	114,670	1,433,370
III 正味財産期末残高	1,543,172	203,736	715,391	2,462,299

※期首残高は1月理事会(1月13日開催)で承認された令和4年度補正後予算額のため、令和4年度決算によって金額が変更になります。